

那珂市原子力防災訓練（屋内退避訓練）参加者用

原子力災害に備えた 屋内退避対応マニュアル

東海第二発電所における原子力災害に備え、原子力防災に関する市民の皆様の意識高揚や理解促進を図ることを目的に那珂市原子力防災訓練（屋内退避訓練）を実施します。

このマニュアルは、万が一の原子力災害発生時に、市民の皆さまに特にとっていただきたい行動「屋内退避」をまとめたものです。

あらかじめお読みいただき、訓練当日は、このマニュアルを確認しながら無理のない範囲で「屋内退避訓練」の実施をお願いします。

1 訓練の概要

(1) 訓練の日程 令和3年2月21日（日） 8:45 頃から 9:40 頃まで

(2) 訓練対象の方

東海第二発電所からおおむね 5 km圏内（PAZ）を除く全地区の住民の方

- ① 神崎地区：本米崎を除く全域 ② 額田地区：全域 ③ 菅谷地区：全域
④ 五台地区：全域 ⑤ 戸多地区：全域 ⑥ 芳野地区：全域
⑦ 木崎地区：全域 ⑧ 瓜連地区：全域

(3) 訓練の内容

時間	市からの情報	参加者の皆さまの行動
【参考】		
8:45～12:00	本米崎の住民（一部の方）は、本訓練『UPZ屋内退避訓練』の実施に合わせ、別に「PAZ住民避難訓練」等を実施しております。	
8:45 頃	「屋内退避準備情報」発表	屋内退避に備え、家の中に入るよう、家族や近所の方などに声をかけ合うなどしてください。
9:20 頃	「屋内退避指示」発表	当マニュアル裏面に記載の「屋内退避チェックリスト」を確認しながら、 屋内退避を実施 してください。
9:40 頃	「屋内退避指示解除」発表	左記の屋内退避指示解除及び訓練終了の発表後、 訓練終了です。 お疲れさまでした！

※ （太枠）内が今回の訓練（屋内退避訓練）の範囲になります。

※ 市からのお知らせは防災行政無線などで行います。

2 原子力災害が発生した場合の対応

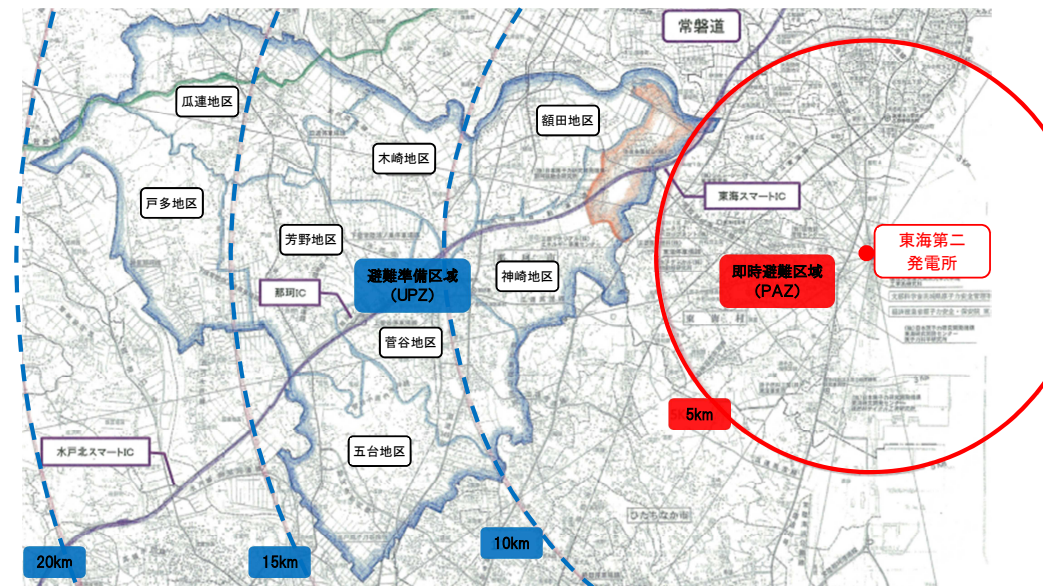
(1) 原子力発電所からの距離で基本の対応（防護措置）が異なります。

区域名	区域の範囲	基本の対応（防護措置）
即時避難区域(PAZ) 『Precautionary Action Zone』 ＜おおむね 5km圏＞	○本米崎（神崎地区の一部）	○放射性物質放出前に即時避難を実施 ○避難の際に、速やかに安定ヨウ素剤を服用
避難準備区域(UPZ) 『Urgent Protective Action Planning Zone』 ＜おおむね 5～30km圏＞	○神崎地区（本米崎を除く） ○額田地区：全域 ○菅谷地区：全域 ○五台地区：全域 ○戸多地区：全域 ○芳野地区：全域 ○木崎地区：全域 ○瓜連地区：全域	○まずは屋内退避を実施 ○その後、放射線量の測定結果などを踏まえて、避難が必要な区域を特定して一時移転・避難を実施 ○必要に応じて安定ヨウ素剤を服用
避難準備区域 (UPZ)外 ＜おおむね 30km超＞	※当市にはありません	○必要に応じて屋内退避を実施 ○その後、避難準備区域(UPZ)における対応と同様に避難等を実施

(2) 原子力災害対策を重点的に実施すべき地域の範囲

基本の行動は
「**まずは屋内退避**」です。

放射線量の測定結果などを踏まえて、避難が必要な場合は「**特定の区域のみ避難**」します。



裏面に続きます

3 「まずは屋内退避」

(1) 屋内退避とは

自宅や公共施設などの屋内に入り、呼吸等で放射性物質が体内に入ることをおさえるとともに、屋外の放射性物質からの放射線を遮ることにより被ばくを少なくすることができる、最も基本的かつ重要な行動です。

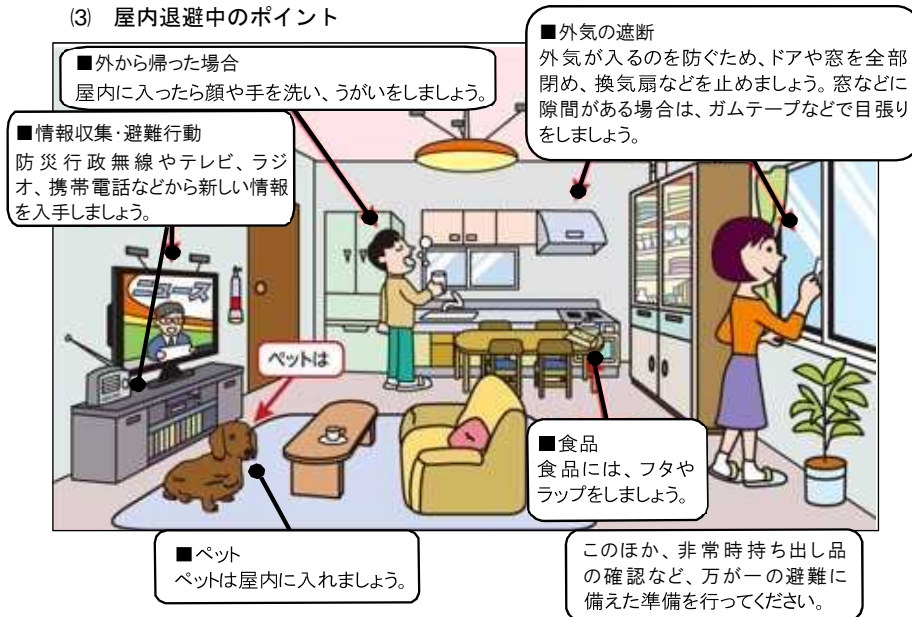
(2) 屋内退避の重要性

あわてて自家用車などで一斉に避難した場合、交通渋滞などにより、かえってリスクが高まる可能性があります。

また、屋内に入り、防災行政無線やテレビ、ラジオ、携帯電話などから災害の状況などの情報を入手することで、次の行動に備えることができます。

市は、原子力発電所の事故の状況を踏まえ、あらかじめ屋内退避準備情報を発表するとともに、放射性物質が放出される前に屋内退避を指示しますので、あわてず建物の中に入ってください。屋内退避の解除や避難の指示が発表されるまでは、屋内退避を継続してください。

(3) 屋内退避中のポイント



(4) 避難指示が発表された場合

事態が進行し、放射性物質の放出があった場合、放射線量の測定結果等を踏まえ、市は、避難が必要な区域を地区単位で特定し、その区域の住民に対して避難を指示します。指示された区域の住民の方は、あわてずに避難してください。（避難が指示された区域以外の住民は屋内退避を継続します。）

避難する際は、放射性物質の肌への付着や呼吸による体内への取り込みを防ぐため、ビニールカップ（フードのついたものの方が良）、帽子、マスク、手袋、長そで、長ズボンを着用して避難してください。

4 屋内退避チェックリスト

~~訓練では、以下の項目を確認しながら屋内退避を実施してください。~~

- ☐ 防災行政無線やテレビ、ラジオ、携帯電話などから、新しい情報を入手する。
~~（訓練当日はテレビ、ラジオを通じた情報提供はいたしません。）~~
- ☐ 市からの情報を待ちながら、冷静に行動する。
- ☐ あわてず落ち着いて、まずは建物の中に入る。
- ☐ 外気が入らないよう、ドアや窓を閉める。
- ☐ 換気扇のほか、外気を取り込む設備などを止める。窓などに隙間がある場合は、ガムテープなどで目張りをする。
- ☐ 避難に備え、非常時持ち出し品を準備する。
- ☐ 食品はフタやラップをして冷蔵庫や戸棚に保管する。
- ☐ ペットは屋内に入れる。
- ☐ やむを得ず外出する場合は、長そで・長ズボン・帽子・マスク・手袋などを身につける。
- ☐ 外から帰ったときは、顔や手を洗い、うがいをする。

5 訓練当日及び当マニュアルに関するお問い合わせ

那珂市市民生活部 防災課原子力グループ
〒311-0192 茨城県那珂市福田 1819 番地 5
電話：029-298-1111 内線 445 FAX：029-298-1357



※この機会にあらためて「原子力災害に備えた避難ガイドマップ」をご家族で目を通していただき、すぐに取り出せる場所に置いておきましょう。